



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs.

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA -

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER

Dojima Grand Bldg., 1-5-17

Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN

PHONE (06)344-1717

CENTENNIAL

Dec. 1982

I-3

The Shepherds and the Angels

"Glory to God in the highest, and
 on earth peace to men on whom his
 favor rest."

「天では神に栄光

地上では御心にかなう人々に平和」

(ルカによる福音 2章14節)

THEME (1982~'83)

- I. P. OPPORTUNITIES
 THROUGH PARTNERSHIP
 R. D. GOOD WORK
 WITH GOOD HEARTS
 D. G. 全員参加でワイズにパワーをノ
 メネットも共に
 P. ONWARD CENTENNIAL

12月例会のプログラム

〈クリスマス・ファミリーパーティー〉

とき 12月4日(土) 17:00~20:00

ところ 大阪クリスチャンセンター

第1部 例会 (17:00) 司会 藤井 保男君

1. 開 会 山中 会長
2. ワイズソング 一 同
3. あいさつ 山中 会長
4. ゲスト紹介 //
5. 誕生日のお祝 //
6. インフォメーション・YMCAニュース

第2部 晩さん (17:20) 司会 西村 隆夫君

- 藤井 保男君
1. 食前感謝 — 晩さん — 田中 穰二君
 2. 家族紹介 谷川 寛君
 3. ピアノ独奏 松添 壮君
 4. 独 唱 正司 泰子姉
 5. ゲーム 一 同
 6. プレゼント交換 サンタクロース安福又四郎君

第3部 キャンドルサービス (19:30)

司会 森田 誠君
 奏楽 谷川メネット

1. 前 奏
 2. 聖 句 — イザヤ書9章6~7 中川徹太郎君
 3. 讃美歌 111番 聖歌隊
 4. 聖 句 — ヨハネ福音書1章1~10 藤井コメット
 5. 讃美歌 106番 一 同
 6. 聖 句 — ルカ福音書2章8~15 藤本コメット
 7. 讃美歌 112番 一 同
 8. メッセージ 山中 会長
 9. 讃美歌 109番 一 同
 10. 祈 禱 鈴木 謙介君
 11. 閉 会 (20:00) 山中 会長
- (実行委員 — 長安、中川、西村、藤井、森田各君)

◇誕生日おめでとう

黒田 徹之 君	1922年12月2日
堀 利満 君	1942年12月2日
佐島 弘理 君	1946年12月9日
上月 英子 姉	12月13日
瀬戸 慶子 メネット	12月15日
阪田 一夫 君	1916年12月20日
中村 隆幸 君	1942年12月26日

◇結婚記念日おめでとう

堀 利満・新子夫妻 12月8日

11月例会 出席者 [在籍会員 36名]

	第1例会	第2例会	Make up	集 計
メ ン	24名	14名	2名	26名
出席率	66.67%			72.22%
メネット	3名			
ヴィジター	4名			
合 計	31名	14名		45名

- ヴィジター 今村一之君(土佐堀)。中世古為幹君、遊上義一君、遊上メネット(大阪)。
 - メネット 鈴木、山中、皆本各メネット。
- 〈10月度出席率の補正〉 横山豊君は10月度台北ワイズメンズクラブに出席しメーキャップされたので、先月の出席率を訂正し「61.11%」とします。

◇11月のニコニコ 13,300円(累計 54,180円)

◇BFポイント 3,340ポイント(第一回集計分)

切手提供者 川越、黒田、上月、河野、鈴木、田中
 中野、藤本、皆本、山田の各君

＊日本のワイズ、世界のワイズ、

RSD 谷 川 寛

ワイズメンズクラブ国際協会に加盟している世界のワイズメンズクラブの数は、今年6月30日現在、1098に達します。ワイズの発祥の地は、御存知の通り、アメリカです。長い間、ワイズの活動の中心はアメリカとカナダであり、本部もアメリカ・シカゴにありました。国際大会もアメリカ、カナダが中心でした。その後、本部がスイス・ジュネーブに移ってから、アメリカのワイズの活動には大きな展開はみられません。しかし、永い伝統のもつ強味が依然あります。現在のアメリカ地区には、15の区があり280のクラブを有しています。

これに対して、アジア地区には、現在475のクラブがあり、クラブ数ではかなり以前に、アメリカを追い越しました。この数年、アジア地区のワイズの増勢は目覚ましくワイズの活動で力を入れているEMC（新しいクラブの拡張、新会員の増強）の事業では、世界の他の地域に較べてアジアが著しい伸びを示しています。

アジアの中でも、殊にインドと韓国の動きが著しく、インドには三つの区と、178のクラブがあります。わずか一年の間に、30もクラブが増えています。インドは、今度、アジア地区から独立しますが、色々問題を抱えているのも事実です。韓国も活発な動きをしており、アジアで日本に次いで二番目に国際大会をホストしました。現在、四つの区と164のクラブを有しています。

アジアには、さらに台湾区、フィリピン区、スリランカ区、その他東南アジア区（香港、シンガポール等）があります。日本については、後で触れましょう。

アメリカ、アジア以外にワイズの活発な地域は、ヨーロッパです。ヨーロッパ地区には、現在210のクラブがあります。しかし、ヨーロッパでは、その活動は北欧に集中しており、デンマーク、ノールウェイ、スウェーデンが、その活動の中心です。北欧以外はあまり振わず、YMCAの発祥の地、英国にも二つのクラブがあるだけです。その他、フランス、西独にも、ごくわずかのクラブがあるのみです。

アメリカのお隣りのカナダは、アメリカに次いで、ワイズの歴史の古い国であり、かつては盛んな活動をしていましたが、現在は現状維持がやっとであり、三つの区と44のクラブに止まっています。豪州、NZは地味ですが、着実な活動をしており、二つの区があり、31のクラブを有しています。最近、日本と豪州、NZは頻繁な接触があります。次に、ラテンアメリカ・カリブ海地区ですが、スペイン語圏として、かつては、スペイン語のワイズ機関誌を発行したこともありましたが、現在は31のクラブ数に減っています。

アフリカには現在27のクラブがありますが、御存知の通り、みんな大きな悩みを抱えています。今後、先進国のワイズが、どのような形で、悩める国々のワイズをサポート出来るかが、大きな課題です。ワイズの支援事業の一部に、タイム・オブ・ファースト、トライアングル・クラブ等のプログラムがあります。

最後に日本ですが、日本はアジア地区にあって、着実な

歩みをしており、世界のワイズの優等生です。日本には一つの区と77のクラブがあり、2000名近い会員を有しています。日本区も、すでに成熟期に入っており、今までのペースで、今後クラブ数、メンバー数を期待することは難しいでしょう。むしろ、現有の勢力をいかにして維持してゆかが課題になりそうです。日本も、これから、米国豪州、北欧のワイズのような先進国のバタンを辿るものと考えます。

＜ 説視野・ASIA ＞

日本の皆さんが明治以降、ヨーロッパに学ぶ、あるいは追いつき、追い越せという姿勢と行動と、現在、たとえばシンガポール、マレーシアあるいは中国大陸の四つの近代化政策等々の中で、日本に学ぶという動きがある。これをそのまま、無媒介で単純に組み変えるということ考えない方がいいんじゃないかと考えます。同じ学ぶといっても主体の心理構造が違うことを指摘しておきたい。

日本は黒船の脅威を受けた。あるいは不平等条約を短期間押しつけられたけれども、本質的に近代ヨーロッパの直接的な被害者ではないわけです。アジアの場合は実はそうではない。近代日本とアジアの関係は残念なこと不幸な歴史の積み重ねがバックグラウンドとしてある。この歴史的「負荷」を背負ってアジア人は日本に学ぶということ、これを無視したり軽視したりしてはいけないと思う。この屈折した心情がアジアからの留学生には潜在的にあることを認識した上で対応した方がよくはないかと考えます。——（中略）——

次に日本の、一般の善意の人たちが取り違えやすい点を二つほど指摘しておきたいと存じます。一つは、「学ぶ」との関連で「学ぶ」対象は本来的に「師」です故、尊敬すべき存在として想定するという習性があることです。二つに経済の援助は、語感の上で恩恵をほどこすと同一視していることがあります。

したがって、日本を「師」に仰ぎ援助の恵みを乞うてきているから、過去の「負」の歴史は当然忘れてしかるべきだし、云々すべきでないというある種の「善意」の想定が社会的スケールにおいて出てきつつあることです。このいわば次元の違う問題を「善意」で取り違えることがあるようです。——（中略）——皆さん日本に学べと言うから、過去のことはもう忘れてくれるだろう。もうこだわらないでいいという思いこみもしくは問題の次元の取り違えが生じかねない。これではやはり誤解を生みやすい。

（座談会「アジアと日本」 大学時報掲載 から
立教大学教授 戴 国輝氏談）

今月の聖句によせて

黒田 巖之

これは羊飼いたちが野宿をしているところへ、天使の大軍が現れ、イエス・キリストの誕生を告げた後に神を讃美して合唱した言葉であり、詩である。

地上における平和とは今日どんな意味があるのだろうか。今日、地球上では数億の人々が飢えているにもかかわらず、とどまることを知らない核の脅威を含む軍拡競争は、膨大な軍事費を消耗しつつある。平和は坐して与えられるものでなく、神の御心を体する人々の努力如何にかかっている。国際的な連帯をもつワイズダムに問われている「地上の平和」の意味を考えよう

11月第2例会 — 24日(木) — 記録

1. 中西部会参加報告

第32回中西部会は好天に恵まれ23日(祝)河内長野市の観心寺において盛大に行われた。当クラブよりも山中会長以下田中、森田両君および鈴木、山中、森田各メネットが参加した。中でもパネラーとなってセンチニアルのヤングパワーの意気を示した森田君の活躍が目立った。詳細は来月号にてレポートの予定。

2. 当面の行事予定

- 12月22日(水) 12月第2例会 中央電気クラブ
- 1月 8日(土) 1月例会(中西部合同) 太閤園
- 1月26日(水) 1月第2例会 国際社会センター
- 2月16日(水) 2月例会(TOF)
- 2月23日(水) 2月第2例会
- 2月26日(土) 灘酒蔵見学会(大黒正宗)

3. クラブ事業担当役員追加決定

- CS 松本 寛君 藤井保男君
- YMCA Service 中村隆幸君

第1回親睦ゴルフ大会優勝のよろこび

天気晴朗なれど風強し、11月に入っても暖い日々が続いておりましたが、今日は季節なみの寒さが感じられました。それでもみんな張り切って長安Ysのホームコースである読売カントリークラブのアウト一番を元気にスタートしました。当クラブの記念すべき第一回親睦ゴルフ大会にはからずも優勝させて頂きましたがスコアの方は全くお恥かしいような成績でハンディキャップをたくさん頂いたおかげだと思います。酒も麻雀もやらない私にとってはゴルフは唯一の娯楽であり社交の方法でもありますのでこれからもずっと続けていきたいと思っています。どうぞよろしく

(11月24日 森 庄 司)

Y M C A ニュース

▽5回にわたる堂島ラウンジセミナーはお蔭様で11月27日無事終了しました。当クラブからは鈴木・中川両氏の出席がありました。今後も協力会員の親睦のために、このような会を計画したいと思っておりますのでアイデアがあればご教示下さい。ゼネラルホストをお引受けいただきました鈴木さんに心より感謝いたします。

▽先月のブルティンでお知らせいたしましたクリスマス献金・国際協力基金募集の時期がまいりました。いづれ文書でご依頼申し上げますがご協力の程お願い申し上げます。

CS (Community Service) について

11月例会ゲストスピーチ 今村 一之氏

I CSの歴史

1. 1922年 ワイズ誕生
2. 1924年 Civic Projectが論議される
3. 1941年 Sorenson調査—Public Affair—
4. 1968年 YMCA人権問題委員会に関与する
5. 1969年 Human Crisis委員会の設置
6. 1970年 HCの中でTime of Fastを実行
7. 1971年 HCをCommunity Serviceとする
8. 1973年 TOFが委員会となった

日本区では「CS事業のまま奉仕活動をする」ことで国際に協力する。

II TOFの歴史

- 1973~74年 ジャマイカで小学校建設
 - 74~75年 エチオピアの救済事業
 - 75~76年 バングラディッシュ・ダッカYMCA建設
 - 76~77年 ウルグワイ・パソカラスコ少年少女事業
 - 77~78年 パプアニューギニア訓練施設建設
 - 78~79年 西アフリカ、セネガル学校建設
 - 79~80年 タイ・ソブツォン難民キャンプ学校建設
 - 80~81年
 - 81~82年 ボリビア・アラライYMCAセンター建設
 - 82~85年 リーダーシップ開発プログラム
- 年間 75,000ドル拠出目標

III 何故TOFをするのか

目的 断食により世界中にいる食べられない人々と、その痛みを分かちあうという気持

断食により得た金を献金する

方法 毎年2月を断食の月として、例会を実施する
家族全員が参加してこれを行なう

日本区ではお年玉当選切手を集めてCS資金としている、主としてアジア地区に使われる。

IV 日本区CS事業主任金原氏よりのメッセージ

1. 1人当たりいくらという一律の考えでなく、各自が自分に自分の献金目標を決めていただきたい。
2. 本年はCS表彰を考えている
3. 年賀ハガキをどんどん集めていただきたい。
4. 実際に断食して、痛みを体験してほしい。

V リーダーシップ開発プログラムについて

スライドによってプログラムの実施されている姿を見ながら理解を深めた。

スウェーデン便り

ストックホルム安善、郊外のヤッフェラのワイズにお世話になっています。場所はWhite Plains みたいなところ。当地気温は10℃、紅葉は終り雪を待つばかり
ワイズの会員数32名、3分の1は奥さんの女性メンバー。YMCAの建物はなく、教会附属の集会所で例会もっています。地域の奉仕活動には積局的。私の為に歓迎会がありました。センチニアル皆様によろしく

BF代表で訪欧中の谷川寛君より—

よそのクラブでは今……

・ 花嫁さがし。を始めます

食糧自給率が50%を切る現在の日本、その中で広大な十勝平野は我国に残された数少ない食料供給基地なのですが、今なお数多くの農家が離農し続けています。その理由の一番は、農村後継者たる青年の「お嫁。さんがいない」という事にあります。このままではいつか十勝の農業は亡びてしまうのではないかと、という不安を私共はいただいています。

全国のワイズの皆様、皆さんのお知り合いで広い青空の下、緑あふれるこの十勝平野で優秀な農村後継者と結婚して、豊かな暮らしを創造し、日本の食糧供給の為に働こうという若い女性はいらっしゃいませんか。もしそんな方がおられたら、是非共十勝ワイズ宛て、知らせたいのです。そうして下さることが、十勝の為、いや日本の為に奉仕することにつながるのです。全国Y'Sの御協力を心よりお待ちしております。(十勝ワイズ5年のあゆみより)

・ 「Y'S」が「WISE」であるために

京都クラブは、若がえりをどんどん図っており、このことは、とりもなおさず収入格差がどんどんひらいて行っているということでもあります。つまり欲しくても買えない層がふえつつあるということでもあります。たとえば最近の日本区大会や、部会を見ても、参加費用が急激に上昇し、その上交通費、ドアプライズ、その他の費用などを含めると小遣い程度の話でなくなって来ています。この様な傾向は、直接的に若年層を具体的な形でY'S活動の参加を、はばみつたつたのではないかと思います。 — 中略 —

と言っても、若手のすべてがお金に困っている人ばかりでなくとも知っています。しかしそれでも、Y'Sの今後のあり方を考え、若い活力を求めるとき、安くて、しかも実のある方向にむけなければ、メンバーの若返りと増強は、望むべくもありません。何んでもかんでも割高で、きゅうくつな世の中であって、高いから高いと言うのではなく、良いものを安く提供するのが、ワイズの賢さではないかと思えます。(KYOTO CLUB 9月号より)

・ ネット便り

神戸YMCAでは、世界YMCAからの救援要請をうけて、「レバノン難民のための婦人・子供服セール」を行い救援資金作りを行うことになりました。一流メーカーの新品7000点の寄贈を受け、ラベル取り、値付けなどの作業を8月12日、17日、24日に行いました。神戸メネットからはそれぞれ10名、13名、9名参加、協力いたしました。

「危機に立つレバノンに救済の手を。」

「レバノン難民のための婦人・子供服セール」

9月17日(金) 午前10時～午後5時

神戸YMCA一階ロビー・チャペル

主催：神戸YMCA・国際部

メネットの皆さん!どうぞお知り合いの方々に宣伝して下さい。なお当日は販売のお手伝いをお願いしますメネットには午前9時神戸YMCAに御集合下さい。

(KOBE CLUB 9月号より)

My Private Life (3)

松本 寛君

A1. 「マイ・ファミリー」

私は昨年シングルになりました。

9才の長男が私のファミリーメンバーです。

一緒に旅行などをして少し変わった型のFamily Lifeを楽しんでおります。

A2. 「マイ・ホビー」

昨年までテニスに打ち込んでいましたが、今年から6年ぶりのゴルフと、17年ぶりのスキーを楽しむ始め、またこの夏にはウィンド・サーフィンにもトライしました。食い意地がはっておりますのでワイン会等にも顔を出し、雨の日などは厨房に入り男の手料理にも興味を覚えるようになりました。

絵は特にアンリ・ルソーの作品をみるのが好きです。

A3. 「マイ・タレント」

俗に言う無芸大食です。メロディーからはずれたカントリー・ウェスタンなら歌えます。

A4. 「マイ・コレクション」

特にありません。

A5. 「マイ・ワイズダム」

Y'S活動と集いの中に、新しいアクティビティーとコミュニケーションが生れるような気がします。

My Private Life (4)

長安敏夫君

A1. 「マイ・ファミリー」

イ. お子様 男1 女2

ロ〜ニ. なし

A2. 「マイ・ホビー」

ゴルフ・オフィシャルハンディ 18(よみうりC.C.)

何とか15以下になりたいものと苦勞しています。

A3. 「マイ・タレント」

タレントとまでは参らぬが、趣味の一つとして小唄のおけい古に通っています。英語で小唄をやるとどうなるのですかね……。

A4. 「マイ・コレクション」

なし

A5. 「マイ・ワイズダム」

「売った買った」のビジネスを離れた世界での友人を得るのが楽しみです。さりとて会員ご一同仕事熱心な方達ばかりですから、その意味での英知の交流も期待しています。

A6. 「メネットからの証言」

注文が多すぎて紙面が不足。書き切れませんわ!

【編集あとがき】

- ブリテンと原稿用紙に追いつけられているうちに今年も大詰めに来ました。来年こそは原稿用紙を振りかざして皆さんを追いかけることにしたいと考えています。
- 今から心の、いやペンの準備をしておいて下さい。
- 新年がセンテニアル一層前進の年となりますように。